



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 オカモト株式会社

コード番号 5122 URL <http://www.okamoto-inc.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岡本 良幸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 高島 寛

TEL 03-3817-4121

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	15,585	2.0	503	△25.5	701	△11.6	499	1.0
23年3月期第1四半期	15,274	6.6	676	△9.9	793	△19.5	495	△18.8

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 367百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △544百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	4.65	—
23年3月期第1四半期	4.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	68,150	38,295	56.2
23年3月期	67,941	38,606	56.8

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 38,295百万円 23年3月期 38,606百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.75	—	3.75	7.50
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	3.75	—	3.75	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	33,000	4.5	1,100	△28.6	1,200	△20.5	700	△24.9	6.47
通期	69,000	2.9	2,500	△9.7	2,900	3.3	1,600	7.9	14.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	111,996,839 株	23年3月期	111,996,839 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	4,775,848 株	23年3月期	3,877,979 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	107,611,281 株	23年3月期1Q	110,890,150 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. 四半期連結財務諸表等	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) セグメント情報等	P. 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、大震災の影響から徐々に回復の兆しが見られつつありましたが、南欧諸国の財政危機と米国経済に不安要素が発生し、また頼みの中国をはじめとする新興国の成長に陰りが見られ、海外経済の先行き不安を背景にした円高は、輸出や企業収益の減少、企業心理の悪化等で景気に悪影響を及ぼす可能性があり、また一方で政局の不安定さも回復を遅らせる要因となる恐れも出てきております。

このような経営環境のなか、当社グループは引き続き、製造コストと営業経費の削減に取り組んでまいりましたが震災以前からの原材料価格の上昇に加え、サプライチェーンの被災による調達難などにより一層のコストアップが避けられない状況となりました。

結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は155億85百万円(前年同期比2.0%増)、営業利益は5億3百万円(前年同期比25.5%減)、経常利益は7億1百万円(前年同期比11.6%減)、四半期純利益は4億99百万円(前年同期比1.0%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 産業用製品

一般用・工業用フィルムは需要が回復傾向にあり売上増となりました。また農業用フィルムは、震災の特需や受注前倒し効果もあり、堅調に推移しております。壁紙は、震災の影響を受け住宅建築予定がずれ込んだこともあり売上微減となりました。自動車内装材は、震災による主要得意先の生産量が低迷した影響を受け売上減となり依然厳しい環境にあります。包装用テープは震災の特需で売上増となり、工業用テープはスマートフォン向けの受注が好調で売上増となりました。食品包装用ラップ等は、震災後の外食産業の需要低迷を受け、売上減となりました。

以上により、当セグメントの売上高は90億90百万円(前年同期比2.5%減)、セグメント利益は3億49百万円(前年同期比39.7%減)となりました。

② 生活用品

コンドームは薄物の売上が好調で売上増になりました。除湿剤は震災の影響で売上減となりました。手袋は、工業用・原発用で震災後の復興需要があり、売上増となりました。ブーツ・雨衣は、平年よりも梅雨入りが早く、まとまった雨量があったため売上増となりました。シューズは昨年並みで推移しました。

以上により、当セグメントの売上高は64億93百万円(前年同期比9.1%増)、セグメント利益は4億75百万円(前年同期比13.3%減)となりました。

③ その他

当セグメントの売上高は0百万円(前年同期比160.7%増)、セグメント利益は47百万円(前年同期はセグメント損失40百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は681億50百万円で、前連結会計年度末と比べ2億8百万円増加しております。

流動資産は405億18百万円で、前連結会計年度末と比べ97百万円の増加となりました。これは主として現金及び預金8億36百万円、たな卸資産全体で17億35百万円が増加し、受取手形及び売掛金が22億49百万円減少したことによるものです。

固定資産は276億31百万円で、前連結会計年度末と比べ1億11百万円の増加となりました。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末における総負債は298億54百万円で、前連結会計年度末と比べ5億19百万円増加しております。

流動負債は220億81百万円で、前連結会計年度末と比べ8億82百万円の増加となりました。これは主として、支払手形及び買掛金4億63百万円、その他11億73百万円が増加し、未払法人税等4億57百万円、賞与引当金2億75百万円が減少したことによるものです。

固定負債は77億73百万円で、前連結会計年度末と比べ3億62百万円減少しております。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は382億95百万円で、前連結会計年度末と比べ3億10百万円減少しております。

これは主として自己株式2億71百万円、その他有価証券評価差額金が1億74百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績につきましては、最近の決算短信(平成23年5月12日発表)により開示を行った業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,903	10,740
受取手形及び売掛金	20,593	18,343
商品及び製品	5,736	7,314
仕掛品	1,211	1,299
原材料及び貯蔵品	1,463	1,532
その他	1,538	1,311
貸倒引当金	△24	△22
流動資産合計	40,421	40,518
固定資産		
有形固定資産	15,710	16,070
無形固定資産	383	356
投資その他の資産		
投資有価証券	10,645	10,388
その他	803	839
貸倒引当金	△22	△23
投資その他の資産合計	11,426	11,204
固定資産合計	27,520	27,631
資産合計	67,941	68,150

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,607	16,071
短期借入金	1,056	1,034
未払法人税等	471	13
賞与引当金	739	463
その他	3,325	4,498
流動負債合計	21,199	22,081
固定負債		
社債	1,500	1,500
長期借入金	1,000	1,000
退職給付引当金	3,215	3,250
その他	2,420	2,022
固定負債合計	8,135	7,773
負債合計	29,335	29,854
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,047	13,047
資本剰余金	422	422
利益剰余金	23,961	24,055
自己株式	△1,424	△1,696
株主資本合計	36,006	35,828
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,204	3,030
繰延ヘッジ損益	10	△1
為替換算調整勘定	△614	△561
その他の包括利益累計額合計	2,600	2,466
純資産合計	38,606	38,295
負債純資産合計	67,941	68,150

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	15,274	15,585
売上原価	11,400	12,039
売上総利益	3,873	3,545
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	756	699
その他の販売費	655	622
給料及び賞与	784	720
賞与引当金繰入額	148	158
退職給付引当金繰入額	39	39
その他の一般管理費	813	801
販売費及び一般管理費合計	3,197	3,041
営業利益	676	503
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	195	183
不動産賃貸料	95	118
負ののれん償却額	5	—
その他	19	66
営業外収益合計	318	370
営業外費用		
支払利息	16	15
不動産賃貸費用	42	45
為替差損	129	71
その他	12	39
営業外費用合計	200	172
経常利益	793	701
特別利益		
固定資産売却益	0	—
貸倒引当金戻入額	17	—
特別利益合計	17	—
特別損失		
固定資産除却損	2	—
投資有価証券売却損	15	—
特別損失合計	17	—
税金等調整前四半期純利益	793	701
法人税、住民税及び事業税	44	△4
法人税等調整額	253	206
法人税等合計	298	201
少数株主損益調整前四半期純利益	495	499
四半期純利益	495	499

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	495	499
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,087	△174
繰延ヘッジ損益	△20	△11
為替換算調整勘定	70	52
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	1
その他の包括利益合計	△1,039	△132
四半期包括利益	△544	367
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△544	367
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用製品	生活用品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,319	5,954	15,273	0	15,274	—	15,274
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	156	159	690	850	△850	—
計	9,322	6,111	15,433	690	16,124	△850	15,274
セグメント利益又は損失(△)	580	548	1,128	△40	1,087	△411	676

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ内の物流事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△411百万円には、セグメント間取引消去△10百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△401百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用製品	生活用品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,090	6,493	15,584	0	15,585	—	15,585
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	72	77	738	816	△816	—
計	9,096	6,566	15,662	739	16,401	△816	15,585
セグメント利益	349	475	825	47	872	△368	503

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ内の物流事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△368百万円には、セグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△372百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。